

平成 30 年 7 月豪雨にかかる被災自治体への応援状況等について

平成 30 年 7 月 20 日
防 災 対 策 部

1 被災自治体への応援と県内の被害等への対応について

(1) 平成 30 年 7 月豪雨にかかる被災自治体への応援について（県分及び市町分）

【資料 1-1】【資料 1-2】

(2) 平成 30 年 7 月豪雨にかかる県内の被害等への対応について【資料 1-3】

2 広島県安芸郡熊野町への派遣職員からの報告について

平成 30 年 7 月豪雨

【資料 1-4】

平成30年7月豪雨にかかる被災自治体への応援について(県分)

7月19日(木)11時現在

部局等	項目	時期等	内 容	備考
県、市町	広島県熊野町への職員派遣	7/10~ 7/15 ※一部17日	第1班:7月10日(火)~7月15日(日)※一部17日(火) 派遣人員:10名(県6名、市4名) 防災対策部1、戦略企画部1、子ども・福祉部1、環境生活部2、地域連携部1 桑名市2、伊勢市2(伊勢市2名のみ17日まで) 従事業務: ①災害対策本部の運営支援(目標管理、計画策定支援) ②避難所運営支援 ③被災状況の調査等	
		7/15~ 7/22	第2班:7月15日(日)~7月22日(日) 派遣人員:11名(県4名、市町7名) 防災対策部1、地域連携部1、農林水産部1、環境生活部1(災害廃棄物スペシャリスト) 津市2、四日市市1、松阪市2、菰野町1、朝日町1 従事業務: ①災害対策本部運営にかかる助言・提案等 ②住家被害認定調査準備、罹災証明書の発行準備 ③避難所運営支援 ④報道機関対応 ⑤仮置場管理など災害廃棄物処理にかかる助言・提案等	
		7/18~ 7/21	期間:7月18日(水)~7月21日(土) 派遣人員:4名(市町4名) 鈴鹿市2、亀山市1、川越町1 従事業務:避難所運営支援	避難所運営に特化
		7/19~ 7/20	期間:7月19日(木)~7月20日(金) 派遣人員:12名(県3名、市町9名) 防災対策部1、農林水産部1、雇用経済部1 名張市1、尾鷲市2、鳥羽市2、多気町2、明和町1、玉城町1 従事業務:住家被害認定調査の支援	住家被害認定調査に特化
防災対策部	岐阜県への職員派遣	7/10~ 7/13	派遣期間:7月10日(火)~7月13日(金) 派遣人員:2名 従事業務: ①必要とする支援内容の把握 ②県災対本部への情報提供 ③被災自治体への情報提供(災害救助法適用支援、ボランティア派遣等)	
	緊急消防援助隊(三重県大隊)の出動	7/12~ 7/16	【一次派遣】 派遣期間:7月12日(木)~16日(月) 部隊内訳:指揮隊 1車両 5名、消火隊 5車両23名、救助隊 3車両 14名、救急隊 1車両 3名、後方支援隊 5車両9名 計54名 活動内容:13日(金)~15日(日)広島県熊野町川角地区で京都府大隊と合同で要救助者の捜索活動等を実施。	

部局等	項目	時期等	内 容	備考
防災対策部	緊急消防援助隊(三重県大隊)の出動	7/15~ 7/18	【二次派遣】 派遣期間:7月15日(日)~18日(水) 部隊内訳:指揮隊 1隊5名、消火隊 5隊23名、救助隊 3隊14名、救急隊 1隊3名、後方支援隊 4隊9名 計14隊54名(※新たな活動車両の出動はなし) 活動内容:広島県熊野町にて行方不明者の捜索活動等を実施。16日同町最後の行方不明者の救出を完了。17日引揚げ決定を受け、18日本県へ帰隊。 延べ28隊108名が現地活動を実施。	
	みえ防災・減災センターによる現地調査	7/16~ 7/17	広島県安芸郡熊野町における土砂災害の実態調査および聴取調査を行うため、「みえ防災・減災センター」教職員2名による現地派遣を実施。	
戦略企画部	県職員による義援金の募集	7/13~8/2	義援金の募集を開始。	
	県ウェブサイト「平成30年7月豪雨に関する支援」ページを公開	7/10~	三重県ウェブサイトへ「平成30年7月豪雨に関する支援」ページを公開し、県の支援情報、義援金の受付団体について情報提供。	
医療保健部	保健師の派遣	7/12~8/3	派遣先及び活動場所:岡山県倉敷市 派遣チーム(1チーム):保健師(医療保健部)2名、調整者(医療保健部)1名または2名 派遣期間:7月12日(木)~8月3日(金) 活動内容:被災者の健康相談、避難所の衛生対策等	
	日本赤十字社三重県支部医療救護班の派遣	7/15~ 7/19	派遣先及び活動場所:広島県呉市 派遣チーム:医師1名、看護師長1名、看護師2名、薬剤師1名、主事2名 計7名 派遣期間:7月15日(日)~19日(木) 活動内容:避難所等の巡回診療等	
子ども・福祉部	義援金募集に係る情報提供	7/10~	7月10日(火)から日本赤十字社及び共同募金会が災害義援金の募集を開始(県ホームページに募集情報を掲載)	
	義援金募金箱の設置	7/17~	7月17日(火)から、県本庁舎及び各地域庁舎に災害義援金募金箱を設置。 設置場所:県本庁舎及び各地域庁舎(計11庁舎) 受付時間:平日の8時30分から17時15分まで(開庁日のみ) 設置期間:各義援金募集機関の受付期間中。	
環境生活部	災害ボランティアの支援	7/9~	7月9日(月)、みえ県民交流センター内に「みえ災害ボランティア支援センター」を設置。	

部局等	項目	時期等	内 容	備考
農林水産部	農業土木系 職員の派遣	7/23~	派遣先及び活動場所:岡山県内または広島県内 派遣人員:農業土木系職員 2名 派遣期間:7月23日(月)~ 1ヶ月程度 活動内容:ため池緊急点検	
県土整備部	県営住宅の 提供	7/11~	7月17日(火)現在で県営28戸(即入居可18戸)、市町営129戸(即入居可66戸)の計157戸(即入居可84戸)が提供可能。	
警察本部	広域警察航空隊の派遣	7/8~7/10	派遣期間:7月8日(日)~7月10日(火) 派遣部隊等:三重県警察航空隊4名及び航空機1機(航空すずか) 従事業務:広島県内の災害情報収集	
	広域緊急援助隊の派遣	7/11~ 7/13	派遣期間:7月11日(水)~7月13日(金) 派遣人員:25名 従事業務:広島県内の土砂災害現場における救助活動	
	特別自動車警ら部隊の派遣	7/13~ 7/21	派遣期間:7月13日(金)~7月21日(土) 派遣人員:4名 従事業務:岡山県内の浸水被害地域を中心としたパトロール	

平成30年7月豪雨にかかる被災自治体への応援について（市町分）

三重県防災対策部災害対策課

平成30年7月19日11:00時点

市町名	支援実施日	支援対象市町村	職員派遣		支援内容		支援物資		その他	支援根拠
			人数	期間（内訳）	業務内容	品名	数量			
桑名市	7月10日	広島県熊野町	2名	7月10日～15日	災害対策本部の運営等					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請
	7月10日～12月31日	被災市町村							義援金箱設置、義援金募集場所：市役所等	日本赤十字社の義援金募集
	7月11日～12月28日	被災市町村							義援金箱設置場所：市役所等	日本赤十字社の義援金募集
四日市市	7月15日	広島県熊野町	1名	7月15日～22日	災害対策本部の運営等					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請
	7月12日～12月31日	被災市町村							義援金箱設置場所：町庁舎ほか	日本赤十字社の義援金募集
菟野町	7月15日	広島県熊野町	1名	7月15日～22日	災害対策本部の運営等					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請
	7月13日～12月31日	被災市町村							義援金箱設置場所：町庁舎ほか	日本赤十字社の義援金募集
朝日町	7月15日	広島県熊野町	1名	7月15日～22日	災害対策本部の運営等					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請
	7月13日～12月31日	被災市町村							義援金箱設置場所：保険福祉センター	日本赤十字社の義援金募集
川越町	7月13日～9月28日	被災市町村							義援金箱設置場所：保険福祉センター	中央共同募金会の義援金募集
	7月18日	広島県熊野町	1名	7月18日～21日	避難所運営支援					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請
鈴鹿市	7月12日	広島県熊野町								「文房四宝の産地」（鈴鹿市の墨、熊野町の筆、石巻市の和紙）の連携
	7月17日	岡山県総社市	2名	7月17日～20日	罹災家属調査及び罹災証明発行事務					外国人集住都市としての交流
亀山市	7月12日～12月31日	被災市町村							義援金箱設置場所：市役所ほか	日本赤十字社の義援金募集
	7月18日	広島県熊野町	2名	7月18日～21日	避難所運営支援					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請
津市	7月8日	岡山県高梁市	8名	7月8～10日 7月10～12日 7月12～15日 7月15～17日	給水活動支援	給水袋（6L）	500枚		市給水車（3,500L）1台	高梁市との応援協定に基づく要請
	7月9日	岡山県高梁市				飲料水（1.5L）	6,000本			高梁市との応援協定に基づく要請
多気町	7月17日～12月31日	被災市町村							義援金箱設置場所：市役所ほか	日本赤十字社の義援金募集
	7月18日	岡山県高梁市							見舞金100万円	高梁市との応援協定に基づく見舞金
松阪市	7月12日～未定	被災市町村							見舞金100万円	日本赤十字社
	7月15日	広島県熊野町	2名	7月15日～22日	災害対策本部の運営等					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請
多気町	7月10日～12月31日	被災市町村							義援金箱設置場所：市役所本庁舎1か所	日本赤十字社の義援金募集
	7月13日	広島県呉市	2名	7月13日～19日	給水活動支援				義援金箱設置場所：市庁舎ほか4か所	日本赤十字協会の義援金募集
多気町	7月15日	広島県熊野町	2名	7月15日～22日	災害対策本部の運営等				義援金箱設置場所：町庁舎ほか1か所	日本赤十字協会の義援金募集
	7月13日～未定	被災市町村							義援金箱設置場所：町庁舎ほか1か所	日本赤十字協会の義援金募集
多気町	7月19日	広島県熊野町	2名	7月19日～20日	住家被害認定調査					全国知事会（県市町村）の協賛を通じた要請

市町名	支援実施日	支援対象市町村	職員派遣			業務内容	支援内容		その他	支援根拠
			人数	期間(内訳)	品名		数量			
明和町	7月11日～8月20日	被災市町村						義援金箱設置場 所：町庁舎他1 か所	日本赤十字協会の 義援金募集	
	7月19日	広島県熊野町	1名	7月19日～20日		住家被害認定調査			全国知事会（県市 町）行政財課を通じ た要請）	
伊勢市	7月10日	広島県熊野町	2名	7月10日～17日		災害対策本部の運 営等		義援金箱設置場 所：市役所等	全国知事会（県市 町）行政財課を通じ た要請）	
	7月10日～12月31日	被災市町村				泥かき、畳上げ、 ごみの運搬、分別 等		義援金箱設置場 所：市役所等	日本赤十字協会の 義援金募集	
	7月18日	岐阜県関市	2名	7月18日					関市災害ボランティア 関市アサヒセンターか らの要請	
鳥羽市	7月12日～12月31日	被災市町村						義援金箱設置場 所：市役所等	日本赤十字協会の 義援金募集	
	7月19日	広島県熊野町	2名	7月19日～20日		住家被害認定調査			全国知事会（県市 町）行政財課を通じ た要請）	
志摩市	7月12日～12月31日	被災市町村						義援金箱設置場 所：市役所及び 各支所（5か 所）	日本赤十字協会の 義援金募集	
	7月19日	広島県熊野町	1名	7月19日～20日		住家被害認定調査			全国知事会（県市 町）行政財課を通じ た要請）	
度会町	7月10日～8月20日	被災市町村						義援金募集		
	7月11日～12月31日	被災市町村						義援金箱設置場 所：市役所・支 所	日本赤十字協会の 義援金募集	
伊賀市	7月13日	広島県呉市	3名	7月13日～19日		給水活動支援		義援金箱設置場 所：市役所等 （4トン）1台	公益社団法人日本 水道協会からの要 請	
	7月8日	岡山県総社市							総社市からの要請	
名張市	7月10日～未定	被災市町村						義援金箱設置場 所：市役所等	日本赤十字協会の 義援金募集	
	7月19日	広島県熊野町	1名	7月19日～20日		住家被害認定調査			全国知事会（県市 町）行政財課を通じ た要請）	
	7月13日～未定	被災市町村						義援金箱設置場 所：市役所口 ビル	日本赤十字協会の 義援金募集	
尾鷲市	7月18日	被災市町村						義援金（日本赤 十字社あて） ：50万円	職員組合・職員互 助会・議長会	
	7月19日	広島県熊野町	2名	7月19日～20日		住家被害認定調査			全国知事会（県市 町）行政財課を通じ た要請）	
紀北町	7月11日～未定	被災市町村						義援金設置場 所：紀北町社会 福祉協議会支 所 同海山	日本赤十字社の義 援金募集	
	7月9日	広島県熊野町							連携交流を進めて いたため	
熊野市	7月11日～8月31日	広島県熊野町 (予定)						義援金箱設置場 所：市役所他12か所	市独自の募集	
	7月12日	広島県熊野町							熊野町からの要請	

平成30年7月豪雨にかかる県内の被害等への対応について

7月19日(木)12時現在

	項目	時期等	内容	備考																																						
医療保健部 子ども・福祉部	要支援者の 救助対策の 徹底		<p>自力避難が困難な方が入所している高齢者施設及び障害者支援施設等の管理者に対して、防災対策の点検を行うよう防災対策チェックリストを添付して通知した。</p> <p>高齢者施設・・・724施設 障害者支援施設等・・・272施設</p> <p>(参考:高齢者施設等内訳)</p> <table border="0"> <tr><td>特別養護老人ホーム</td><td>159施設</td></tr> <tr><td>地域密着型特別養護老人ホーム</td><td>43施設</td></tr> <tr><td>養護老人ホーム</td><td>21施設</td></tr> <tr><td>軽費老人ホーム</td><td>36施設</td></tr> <tr><td>介護老人保健施設</td><td>77施設</td></tr> <tr><td>介護療養型医療施設</td><td>12施設</td></tr> <tr><td>認知症対応型グループホーム</td><td>196施設</td></tr> <tr><td>有料老人ホーム</td><td>180施設</td></tr> </table> <p>(参考:障害者支援施設等内訳)</p> <table border="0"> <tr><td>障害者支援施設</td><td>39施設</td></tr> <tr><td>障害児入所施設</td><td>8施設</td></tr> <tr><td>グループホーム</td><td>111施設</td></tr> <tr><td>短期入所事業所</td><td>91施設</td></tr> <tr><td>乳児院</td><td>3施設</td></tr> <tr><td>児童養護施設</td><td>12施設</td></tr> <tr><td>児童自立支援施設</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>児童心理治療施設</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>児童自立生活援助事業</td><td>2施設</td></tr> <tr><td>救護施設</td><td>3施設</td></tr> <tr><td>無料低額宿泊所</td><td>1施設</td></tr> </table> <p>また、河川浸水や土砂災害の恐れのある危険区域に立地する高齢者施設等の把握を行い、避難計画の策定や避難訓練の実地について周知し、監査や実地指導の際に各施設の防災対策の確認、指導を行っている。</p> <p>医療機関に対しては、全病院にBCPの考え方に基づく災害医療マニュアルの策定について働きかけており、入院患者の避難対策についても定めている。来月8月10日には、BCP策定に係る研修を行う予定。また、今年度から病院の立入検査の際にBCPの策定状況についての調査を行っている。</p>	特別養護老人ホーム	159施設	地域密着型特別養護老人ホーム	43施設	養護老人ホーム	21施設	軽費老人ホーム	36施設	介護老人保健施設	77施設	介護療養型医療施設	12施設	認知症対応型グループホーム	196施設	有料老人ホーム	180施設	障害者支援施設	39施設	障害児入所施設	8施設	グループホーム	111施設	短期入所事業所	91施設	乳児院	3施設	児童養護施設	12施設	児童自立支援施設	1施設	児童心理治療施設	1施設	児童自立生活援助事業	2施設	救護施設	3施設	無料低額宿泊所	1施設	
特別養護老人ホーム	159施設																																									
地域密着型特別養護老人ホーム	43施設																																									
養護老人ホーム	21施設																																									
軽費老人ホーム	36施設																																									
介護老人保健施設	77施設																																									
介護療養型医療施設	12施設																																									
認知症対応型グループホーム	196施設																																									
有料老人ホーム	180施設																																									
障害者支援施設	39施設																																									
障害児入所施設	8施設																																									
グループホーム	111施設																																									
短期入所事業所	91施設																																									
乳児院	3施設																																									
児童養護施設	12施設																																									
児童自立支援施設	1施設																																									
児童心理治療施設	1施設																																									
児童自立生活援助事業	2施設																																									
救護施設	3施設																																									
無料低額宿泊所	1施設																																									
農林水産部	法面崩落危険箇所のパトロール		<ol style="list-style-type: none"> 1 パトロールの概要 2 調査経過(法面崩落の被害箇所) 3 対応方針 <p>・県と市町等関係者が、被害箇所の調査を実施。 ・山地1箇所、治山施設1箇所、林道施設29箇所(うち災害査定申請予定4箇所)</p> <p>・市町等関係者と情報共有を行っていく。</p>																																							

農林水産部	漂着・漂流流木等への対応	~8月末 【予定】	<p>1 流木等の漂着状況</p> <p>【海岸】</p> <p>・磯津漁港海岸540㎡、楠漁港海岸 320㎡、・鈴鹿漁港海岸 57㎡、・若松漁港海岸 16㎡、・河芸漁港海岸 130㎡、・白塚漁港海岸 148㎡、・鳥羽(答志島)海岸 100㎡ 小計 1,311㎡</p> <p>【漁港】</p> <p>・磯津漁港、楠漁港、鈴鹿漁港、若松漁港、白塚漁港における港内の漂流流木は少量で、影響はなし。</p> <p>2 対応方針</p> <p>【海岸】</p> <p>・国庫補助申請手続き了承。8月中の撤去完了をめざす。</p>	
	農業用ため池の緊急点検	7/9~ 7/19	<p>1 緊急点検の概要</p> <p>・県内にある農業用ため池のうち、防災重点ため池544箇所を対象に実施。県、市町担当者等が堤体の亀裂や法面崩壊、漏水等について確認。</p> <p>2 緊急点検の結果</p> <p>・7月19日に緊急点検が完了。</p> <p>・点検した結果、異常はなし。</p>	
雇用経済部	県内事業所の操業・サプライチェーンに係る影響		<p>・特に変化なし(大きな影響なし)</p> <p>・引き続き、県内企業への影響については注視していく</p>	
県土整備部	法面崩落危険箇所のパトロール	~7月31日	<p>平成8年度に県管理道路において実施した「道路防災総点検(法面等の安全性を確認)」の結果、危険度が高い「要対策箇所(ランクⅠ)」と判定された箇所1,264箇所のうち、未対策箇所「災害が発生した際に孤立集落になる可能性のある184箇所」及び「緊急輸送道路に位置する124箇所」の「計308箇所」について、7月31日(火)までに緊急点検を実施。</p>	
	漂着・漂流流木等への対応	~8月末 【予定】	<p>1 流木等の漂着状況</p> <p>【海岸】</p> <p>・四日市海岸 234㎡、・鈴鹿海岸 437㎡、・河芸海岸 315㎡、・津海岸 233㎡、・千代崎海岸 150㎡、・白子港海岸 220㎡、・津松阪港海岸 1,539㎡ 小計 3,128㎡</p> <p>【港湾】</p> <p>・白子港 少量のため、撤去済</p> <p>・津松阪港(贄崎地区) 少量なるも、高速船の航行に影響あるため、都度撤去</p> <p>2 対応方針</p> <p>【海岸】</p> <p>・国庫補助申請手続き了承。8月中の撤去完了をめざす。</p> <p>【港湾】</p> <p>・高速船の航行に支障のないよう、都度撤去</p>	

県土整備部	県管理河川の脆弱箇所 の点検	~7月31日	平成29年度法定点検の結果、堤防等河川管理施設の機能に「支障が生じており、補修又は更新等の対策が必要な状態」及び「支障が生じていないが、進行性があり予防保全の観点から、対策を実施することが望ましい状態」が確認された50河川の102箇所について、7月末までに緊急点検を実施。18日時点で約75%完了。	
	自動車道等の土砂流入対策等に係るNEXCOへの確認		NEXCO中日本に対して点検等の実施状況を確認し、法面等の点検においては、万全を期して頂くように申し入れた。NEXCO中日本の安全点検状況は次のとおり。 ①7月7日に紀勢自動車道(大台大宮IC~紀勢大内山IC)で雨量規制による通行止めを実施。規制解除に先立ち全線パトロールを行い、安全確認のうえ規制解除。 ②降雨後であることから、切土や盛土部の法面については注視して点検を実施。点検結果、特に問題がなかったことから、現在は通常点検に切り替え。	
	孤立可能性地区への対応の確認		①法面崩落危険箇所の緊急点検にあたり、崩落等により孤立集落となる可能性のある184箇所について、市町に情報(位置図)提供を実施。 ②「津波災害における道路啓開計画と緊急復旧計画(熊野灘沿岸)」において抽出した、孤立する可能性がある67地区について、4建設事務所(伊勢、志摩、尾鷲、熊野)から関係市町に対して情報提供を実施。	
企業庁	千本松原取水所の流木による取水口閉塞等への対応	~7/10 ~7/31 【完了見込】	取水口にゴミ・流木の流入を防ぐスクリーンが閉塞し、必要水量の取水不能となる。クレーン台船による除去等の費用として約12,000千円。 【対応①】 施設から人力で応急的に除去。 【対応②】 クレーン台船による除去。	
	木曾川の濁度上昇に伴う濁度処理対応	7/6~7/12	山村浄水場(四日市市) 高濁度に対する浄水処理対応を実施。	
		7/6~7/15	播磨浄水場(桑名市) 水処理管理体制を強化し、高濁度の水処理対応を実施。15日に濁度が低下し、強化体制を解除。	
7/10~7/12		大里浄水場(津市) 水処理管理体制を強化し、濁度処理対応を実施。12日に濁度が低下し、強化体制を解除。		

【参考】 四日市港 管理組合	漂着流木の 撤去	7/6~7/18	四日市港への漂着流木の撤去作業はほぼ完了。 ・撤去した流木量:2,000立方メートル以上(H29の 処理流木量の約7倍に相当) ・富洲原、富双地区における小型船舶の航行支障 解消。 ・コンテナ船等大型船舶の入出港には影響なし。	
----------------------	-------------	----------	--	--

平成30年7月豪雨

広島県熊野町 対口支援 第1陣 報告





被災前

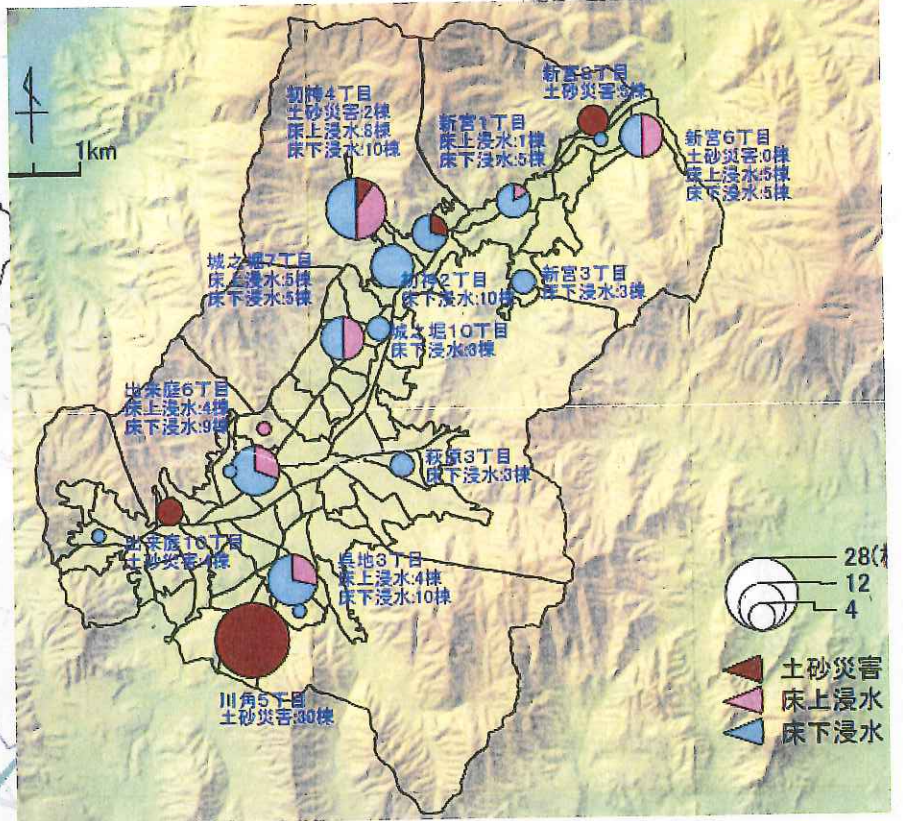
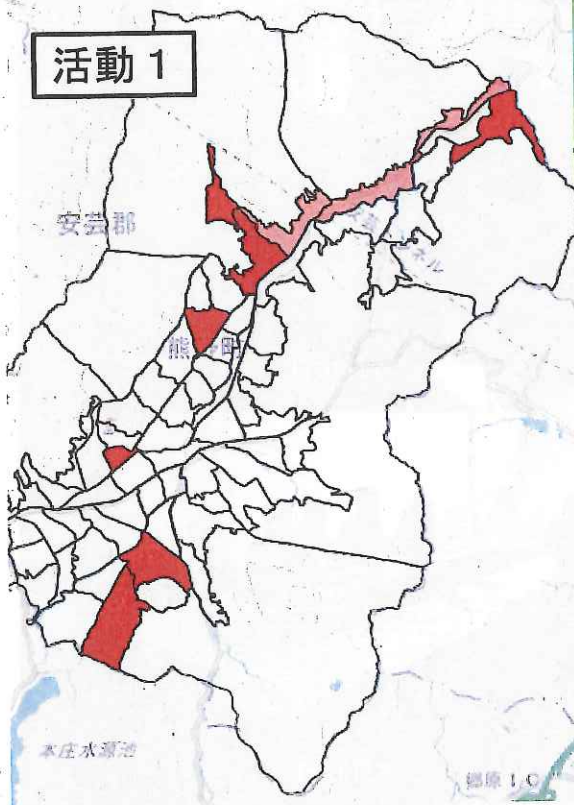


被災後

熊野町川角5丁目（大原ハイツ）
 死者（心肺停止含む） 12名
 重傷者 3名（7月17日現在）

被災家屋 30棟（概数）

活動 1



活動 2

- 避難所名
- 電気
 - ガス
 - 水道
 - 屋内トイレにスリッパが備わっているか
 - トイレ戸数 (男)
 - トイレ戸数 (女)
 - トイレ戸数 (共用)
 - トイレの掃除は毎日されているか
 - 手洗い場があるか
 - ペーパータオルがあるか
 - トイレ内にゴミ箱があるか
 - 毛布だけで寝ている方がいるか
 - 手の消毒液があるか
 - 居住スペースに間仕切りがあるか
 - 足腰が悪い人用の寝具 (段ボールベット等) があるか
 - 寝起きする場所に110センチ以上の通路があるか
 - 大人一人に2畳分程度のスペースがあるか
 - 土足で生活スペースに入ることが禁止されているか
 - 食べるところと寝るところがわかれているか
 - 女性用の着替えスペースがあるか
 - 授乳スペースがあるか (必要ない)
 - 看護師や保健師が常駐または巡回しているか 常駐
 - 行政からおにぎりやパンの食事の配給があるか
 - 配給以外に民間の炊き出し等が行われていたか
 - 避難所で選択できる環境があるか
 - 女性専用の物干しスペースがあるか
 - 希望した物資が届いているか
 - 避難者名簿はあるか
 - ペットと避難者は常駐する行政職員
 - 車中泊の車があるか
 - ゴミが分別されているか
 - ゴミの回収はされているか
 - 入浴を希望する人が3日に1回以上浴場に入れているか

熊野町民会館	京都地域健康センター	くまの・みらい交流館	町民体育館	避難所長	副所長	職員	その他スタッフ	職員交代
小4 和式1 洋式1	小3 洋式2	小4 洋式3	小7 和式1 洋式2	6時前14名	6時前14名	2名(交代7名)	0名	15分程度約3班制 6:30-7:30 7:30-8:30
複数個あり	和式1 洋式2	洋式7	和式2 洋式4	なし	なし	なし	なし	2班 8:30-10:30 10:30-12:30 12:30-13:30
多目的1	多目的1	なし	なし	なし	なし	なし	なし	2班 13:30-15:30 15:30-17:30
金具分の布団								



避難所環境調査結果

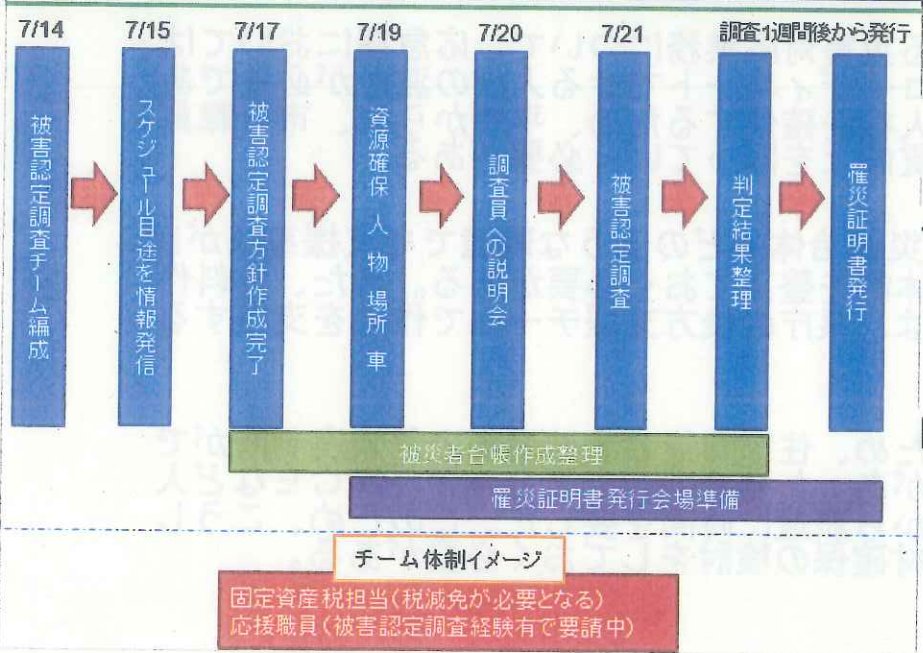
足腰が悪い人用の寝具 (段ボールベット等) があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
寝起きする場所に110センチ以上の通路があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大人一人に2畳分程度のスペースがあるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
土足で生活スペースに入ることが禁止されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
食べるところと寝るところがわかれているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
女性用の着替えスペースがあるか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
授乳スペースがあるか	<input checked="" type="checkbox"/> (必要ない)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
看護師や保健師が常駐または巡回しているか	<input type="checkbox"/> 常駐	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
行政からおにぎりやパンの食事の配給があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
配給以外に民間の炊き出し等が行われていたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
避難所で選択できる環境があるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
女性専用の物干しスペースがあるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
希望した物資が届いているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
避難者名簿はあるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ペットと避難者は常駐する行政職員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
車中泊の車があるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ゴミが分別されているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ゴミの回収はされているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
入浴を希望する人が3日に1回以上浴場に入れているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

避難所職員状況調査

避難所職員は避難所運営に当たり、避難者の生活支援、物資の配給、清掃、手洗い場の管理などを行っています。また、避難者の健康状態を確認し、必要に応じて医療機関へ搬送するなど、避難者の安全確保に努めています。

活動 3

被害認定調査目標スケジュール



並行して 生活再建支援取組

- 支援メニューの洗い出し
- 一覧表やパンフレットの作成
- 様式や必要書類の整理
- 町独自支援メニューの検討
- 住民への広報の方法

被災地支援での成果

- 復旧・復興業務を開始するための計画策定支援や生活再建支援メニューの情報提供支援
- 被災地職員にかわって被害家屋の状況把握の実施
- 災害対応の理想論の押しつけではなく、被災自治体の状況に応じ、職員に寄り添った支援による信頼関係の構築
- 避難所運営や現地対策本部での報道対応などの業務を交代
- 状況報告主体だった災害対策本部を目標管理型へ改善

被災地支援での課題

- 各フェーズで想定される災害対応業務について、応急期においては、個々の災害対応業務をコーディネートできる人材の派遣が必要である。また、そういった人材を確保するため、平時から県、市町職員とも、幅広く職員の資質向上を図っていく必要がある。
- OA環境なども含め、被災自治体がどのような環境でも支援業務が自己完結できるよう支援体制を整えておく必要がある。また、資料作成などの事務については、県庁の後方支援チームで作成を支援する体制が必要である。
- 避難住民の早期帰還のため、住家背後の土砂崩れの危険度判断ができる専門職員のニーズがあったものの、TEC-FORCEなど人材が限られていることから派遣に時間を要した。このため、こうした事態を想定し予め人材確保の検討をしておく必要がある。